

小児看護方法論

ナンバリング:N2-S1-G02

責任者・コーディネーター	成育看護学講座 高橋 亮 教授		
担当講座・学科(分野)	成育看護学講座		
対象学年	2	区分/単位数	講義/2単位
期間	後期		

・学修方針(講義概要等)

健康障害をもつ子どもとその家族に対して必要な看護援助の内容や方法、適切な看護を行うための基礎的知識を学ぶ。主な内容としては、健康障害が子どもと家族へ及ぼす影響、急性期・慢性期・周手術期・終末期にある小児の看護、行動制限に伴う小児の看護および事故防止と感染予防等についての知識と看護援助の方法について学修する。さらに、健康障害を抱えながら生活している子どものQOLを向上させ、苦痛を緩和する看護についても併せて学ぶ。

・教育成果(アウトカム)

健康の保持増進の支援ならびに健康問題をもつ子どもとその家族に対する看護方法を理解するとともに、看護師の役割について理解することができる。さらに、健康問題に伴う治療や援助が必要な子どもとその家族に対する看護について発展的に考えることができる。	
【学位授与方針と当該授業科目との関連】 本科目は、本学部の以下のディプロマ・ポリシーに関連する。	
1	医療人としての全人的人間性をもち、豊かな教養を身につけ、常に自分を振り返る、謙虚な態度を持つ。
2	生命の尊厳と人間としての基本的権利を擁護し、人々の苦痛や苦悩を共感的に理解できる。
3	看護の専門職性及び看護の発展に貢献できる基礎的能力を持つ。
4	看護職者として、さまざまな健康上の課題に気づき、課題に応じて、創造的に看護を実践できる基本的な知識と技術を身につける。
5	患者との関係性のアセスメントを行い、看護を受ける人が自ら持つ力を高められるような援助理論と方法を身につける。
6	災害等の危機的状況においてもできるかぎり平常時と同様のケアを提供できるような構想力を身につける。
7	保健医療福祉システムの中で、多職種連携を図り、看護の機能と看護職者の役割を理解し、調整機能を果たすための基礎的能力を身につける。
8	コミュニティーにおいて、医療職福祉職以外の人や機能と連携し、健康上の課題の解決に向けたネットワークが形成できるように看護職者の地域活動の機能を理解する。

・到達目標(SBO)

1. あらゆる健康レベルの子どもに対して、健康の保持増進を促す看護について具体的な方法を述べることができる。
2. 病気を抱えながら生活している子どもとその家族の問題を理解し、併せて必要な看護援助を理解できる。
3. 健康問題および治療が子どもとその家族に及ぼす影響について理解できる。
4. 子どもの成長・発達を考慮した援助を行うための基礎的な知識を身につけることができる。
5. 成長発達に応じた身体的・精神的な健康状態をアセスメントする視点を説明できる。
6. 急激な健康破綻をきたす小児の疾患や外傷による病態をアセスメントする視点を説明できる。

・授業日程

【講義】 会場：西1-B講義室		
月日 曜日 時限	授業内容/到達目標	担当教員
9/17 水 3限	【授業内容】健康問題が子どもと家族へ及ぼす影響 ・病気や治療、入院に対する子どもの認知、反応を述べることができる ・健康問題をもつ子どもとその家族に関わる看護師の基本的姿勢について説明できる 【関連するSBO】1、2、3、4、5 【事前学修：120分】小児の認知の発達(ピアジェ)について復習する 【事後学修：120分】子どものストレス反応についてまとめる	成育看護学講座 高橋 亮 教授

9/19 金 4限	【授業内容】子どもの生活環境における安全及び感染予防① ・小児期における事故の特徴とその対策を理解できる 【関連するSBO】1、2、5 【事前学修：120分】新生児から乳児、幼児、学童までの成長発達の特徴を復習する 【事後学修：120分】子どもの事故の特徴と予防について講義内容をまとめる	成育看護学講座 高橋 亮 教授
9/24 水 1限	【授業内容】子どもの生活環境における安全及び感染予防② ・小児に特有の感染症と予防接種について理解できる 【関連するSBO】1、2 【事前学修：120分】小児期の感染症について総復習する 【事後学修：120分】小児期の感染症への対策について講義内容をまとめる	成育看護学講座 高橋 亮 教授
9/30 火 3限	【授業内容】急性期にある小児の看護① ・急性期の子どもと家族の特徴を述べるができる ・急性期の子どもと家族に必要な看護を述べるができる 【関連するSBO】2、3、4、5、6 【事前学修：120分】急性期に該当すると思われる疾患についてまとめる 【事後学修：120分】急性期にある小児の看護について講義内容をまとめておく	成育看護学講座 高橋 亮 教授
10/1 水 1限	【授業内容】急性期にある小児の看護② ・急性期に生じやすい症状(発熱、脱水、下痢、嘔吐、呼吸困難、けいれん)とその看護について説明できる 【関連するSBO】2、3、4、5、6 【事前学修：120分】急性期に該当すると思われる疾患と症状についてまとめる 【事後学修：120分】急性期にある小児の看護について講義内容をまとめておく	成育看護学講座 高橋 亮 教授
10/2 木 3限	【授業内容】慢性期にある小児の看護① ・慢性期の子どもと家族の特徴を述べるができる 【関連するSBO】2、3、4、5 【事前学修：120分】慢性期に該当すると思われる疾患についてまとめる 【事後学修：120分】慢性期にある小児の看護について講義内容をまとめておく	成育看護学講座 高橋 亮 教授
10/8 水 4限	【授業内容】慢性期にある小児の看護② ・慢性期の子どもと家族に必要な看護を述べるができる 【関連するSBO】2、3、4、5 【事前学修：120分】慢性期に該当すると思われる疾患についてまとめる 【事後学修：120分】慢性期にある小児の看護について講義内容をまとめておく	成育看護学講座 高橋 亮 教授
10/16 木 1限	【授業内容】集中治療を受けている小児の看護 ・小児クリティカルケア看護について理解を深めることができる 【関連するSBO】2、3、4、6 【事前学修：120分】循環不全、呼吸不全、意識障害、多臓器不全など重篤な状態に陥る疾患についてまとめておく 【事後学修：120分】小児クリティカルケア看護について講義内容をまとめておく	成育看護学講座 高橋 亮 教授
10/22 水 4限	【授業内容】入院児のQOL向上と苦痛を緩和する看護 ・入院児のQOLを高める看護を述べるができる ・病児の遊びについて、必要性、援助の方法を述べるができる 【関連するSBO】2、3、4、5 【事前学修：120分】入院児のQOL低下の要因ならびに現代の小児療養環境の問題点をまとめておく 【事後学修：120分】子どもへの遊びの効果をまとめておく	成育看護学講座 高橋 亮 教授
11/5 水 4限	【授業内容】外来受診を必要とする小児の看護 ・小児科外来の特徴について説明することができる ・小児科外来で必要な看護について理解することができる 【関連するSBO】2、3、4、5 【事前学修：120分】子どもの「有訴率」「通院率」を調べ、それぞれの疾患についてまとめておく 【事後学修：120分】小児科外来看護の役割についてまとめておく	成育看護学講座 高橋 亮 教授

11/12 水 2限	【授業内容】痛みのある小児の看護 ・子どもの痛みの特徴について説明することができる ・痛みのある子どもと家族に対する看護について理解することができる 【関連するSBO】2、3、4、5 【事前学修：120分】疼痛に対する非薬物的看護ケアについて調べておく 【事後学修：120分】痛みのある小児の看護についてまとめておく	成育看護学講座 高橋 亮 教授
11/20 木 3限	【授業内容】手術を受ける小児の看護 ・手術が子どもと家族に及ぼす影響と反応について説明できる ・周手術期における子どもと家族に対する看護について、その時期ごとに述べるることができる 【関連するSBO】2、3、4、5 【事前学修：120分】手術を必要とする疾患についてまとめておく 【事後学修：120分】手術を受ける小児の看護についてまとめておく	成育看護学講座 高橋 亮 教授
11/27 木 2限	【授業内容】終末期にある小児の看護 ・子どもの死の概念発達を説明することができる ・終末期にある子どもと家族に必要な看護について述べるることができる 【関連するSBO】2、3、4、5 【事前学修：120分】子どものアニミズム的知覚について復習ならびに調べておく 【事後学修：120分】終末期にある小児と家族の看護についてまとめておく	成育看護学講座 高橋 亮 教授
12/3 水 2限	【授業内容】ハイリスク新生児の看護 ・ハイリスク新生児の特徴を述べるることができる ・ハイリスク新生児のケアの方法を挙げることができる 【関連するSBO】2、3、4、6 【事前学修：120分】ハイリスク新生児、重症の子どもに接する看護師に求められる役割についてまとめておく 【事後学修：120分】講義内容についてまとめておく	成育看護学講座 伊東 佐由美 講師
12/9 火 3限	【授業内容】災害を受けた小児への看護 ・被災後の子どもの反応とその影響について述べるることができる ・被災後の子どもへ援助について述べるることができる 【関連するSBO】2、3、4、6 【事前学修：120分】多くの子どもが犠牲者・被害者となった災害例を調べておく 【事後学修：120分】災害を受けた小児への看護についてまとめておく	成育看護学講座 高橋 亮 教授

・教科書・参考書等		教：教科書	参：参考書	推：推薦図書
	書籍名	著者名	発行所	発行年
教	看護学テキストNICE 小児看護学Ⅰ 小児看護学概論・小児看護技術改訂第4版	二宮啓子	南江堂	2022年
教	看護学テキストNICE 病態・治療論〔14〕小児疾患改訂第2版	真部淳 他	南江堂	2024年

・成績評価方法
【総括的評価】定期試験100% 【形式的評価】講義中の質疑応答などを通して理解度を確認し、講義内容ならびに進度の評価を行う。

・特記事項・その他
【授業における試験やレポート等の課題に対するフィードバック】 授業中に課題を課す場合は、コメントを付して返却する。 【保健師助産師看護師学校養成所指定規則教育内容】 看護師(別表3)：専門分野 小児看護学 【実務家教員担当授業の有無、実務家教員の実務経験の内容及び授業との関連】 当該科目に関連する実務経験の有無 有 小児専門病院ならびに大学病院における看護師の実務経験を有する教員が専門領域に関する教育を事例を交えて行う。

・授業に使用する機器・器具と使用目的			
使用区分	機器・器具の名称	台数	使用目的
講義	プロジェクター	1	講義用スライド投影
講義	書画カメラ	1	講義用資料投影